

平成28年度 一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 研究大会

『つなげよう みんなの思いをひとつに』

～これからの地域包括ケアシステムに向けて～

日 時：平成29年2月12日（日）10:00～15:40（9:00～受付）

会 場：シーガイア・コンベンションセンター 4階天瑞

（住所）宮崎市山崎町浜山

1 大会趣旨

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、重度な要介護状態となっても高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が求められています。

高齢者人口が増えることは、医療依存度の高い高齢者の増加を意味し、更に単身や夫婦のみの高齢者世帯の増加は、在宅で家族以外の支援が不可欠な環境にある高齢者の割合が増えるということを意味しています。病院から在宅へ切れ目のない支援が行われ、介護が必要な高齢者が安心して在宅療養ができる環境作りが求められています。

そうした背景から、本大会では医療と介護の連携について着目し、厚生労働省のモデル事業である医療機関と介護支援専門員の情報提供等に関するルール『退院調整ルール』に関する取り組みの報告や各専門職の立場で介護支援専門員との連携の現状等についてシンポジウムを行います。また、厚生労働省老健局振興課 介護支援専門官の石山 麗子氏をお招きし、2018年度の介護保険制度改正の動向についても講演いただきます。

2025年に向け地域包括ケアシステムの実現の為、多職種と連携し、恒久的に活躍できる専門職の育成を目的に本大会を開催します。

2 主 催 一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会

- 3 後 援 宮崎県、宮崎県市長会、宮崎県町村会、宮崎県医師会、宮崎県社会福祉協議会、宮崎県看護協会、
（予 定）宮崎県老人福祉サービス協議会、宮崎県老人保健施設協会、宮崎県弁護士会、宮崎県歯科医師会、
※順不同 宮崎県薬剤師会、宮崎県理学療法士会、宮崎県作業療法士会、宮崎県言語聴覚士会、
宮崎県社会福祉士会、宮崎県医療ソーシャルワーカー協会、宮崎県介護福祉士会、
宮崎県精神保健福祉士会、宮崎県栄養士会、宮崎県柔道整復師会、宮崎県鍼灸師会、
宮崎県地域包括・在宅介護支援センター協議会、宮崎県老人デイケア連絡協議会、
宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会、日本福祉用具供給協会宮崎県ブロック、
宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会、読売新聞西部本社、朝日新聞社、毎日新聞社、
NHK 宮崎放送局、MR T宮崎放送、UMKテレビ宮崎

4 プログラム

時 間	内 容
9:00～10:00	○受 付
10:00～10:10	○開 会 挨拶 一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 会長 牛谷 義秀 宮崎県福祉保健部 部長 日隈 俊郎 氏
10:10～10:50	○報 告 内 容：『宮崎県内のモデル事業の進捗状況等について』 講 師：宮崎県福祉保健部長寿介護課 医療・介護連携推進室 地域包括ケア推進担当 中田 歩 氏
11:00～12:30	○基調講演 テーマ：『2018年に向けた介護保険制度の動向』 説明者：厚生労働省老健局振興課 介護支援専門官 石山 麗子 氏
12:30～13:30	○休 憩
13:30～15:40	○講演及びシンポジウム テーマ：『医療と介護の連携のあり方について』 講 師：大貫診療所 医師 榎本 雄介 先生 シンポジスト：病棟看護師、訪問看護師、薬剤師、施設介護支援専門員、 居宅介護支援専門員 助言者：榎本 雄介 先生
15:40～15:45	○閉 会 ○会員の無料相談会

5 定 員 **500名** ※定員を超える場合は、先着順にてお断りする場合があります。ご了承ください。

6 参 加 費 ①一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 会員（正会員・準会員） — 3,000円
②一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 非会員 — 7,000円
③学生 — 1,500円

7 参加申込方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申込み下さい。

8 受付期間 **平成28年12月5日(月)消印～平成29年1月6日(金)必着** ※申込期間前後の受付はできません。

9 参加日程等の決定について

参加決定通知を、**平成29年1月16日(月)まで**ご自宅に送付します。それを過ぎても決定通知が届かない場合は至急ご連絡ください。

10 参加料のお支払いについて

平成29年1月27日(金)までに送金してください。詳細は、決定通知でお知らせいたします。

11 参加キャンセルについて

平成29年1月27日(金)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは参加料の返金はできません。また、連絡なしに参加を取り消す際には、**キャンセル手数料(2,000円)**を申し受けます。

12 大会協賛について

別紙『協賛申込書』に必要事項をご記入の上、**平成29年1月6日(金)まで**にFAXにてお申し込み下さい。その後も手続き等については、申込書受付後、改めてご連絡いたします。

13 昼食について

弁当(お茶つき**800円**)の注文を希望される方は、「参加申込書」にてお知らせください。

14 無料相談会について

希望される方は、相談内容を別紙「相談内容記入用紙」にご記入の上、事前に事務局宛にFAXしてください。相談の受け付けは先着順とし、応募者多数の場合にはお受けできないこともありますので、ご了承ください。

15 終了証明書について

(1) 主任介護支援専門員更新研修の受講要件(年4回以上研修に参加した者)を満たす研修会です。対象となる方は、ご自身の受講履歴の管理をお願いします。

(2) 主任介護支援専門員の有資格者で、修了証明書が必要な方は、『参加申込書』にを入れて下さい。研修終了後に発行いたします。但し、30分以上の遅刻・早退等は、修了証明書の交付はできません。

16 その他

(1) 駐車台数に限りがありますので、公共の交通機関又は、乗りあわせにてお越しください。満車の場合は、当協会では対応しかねますので予めご了承ください。

(2) 個人で出されたゴミは、各自お持ち帰りください。

(3) 本研究大会「参加申込書」に記載された個人情報、運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。

(4) 自然災害等により、本協会が研修開催不可能と判断した時は、日程を変更する場合があります。

(5) 研究大会当日までに入会を希望される方は、所定の申込用紙にてお申込みください。

17 参加申込及び問合せ先

一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 事務局 担当 小島・井上

〒880-0001 宮崎市橘通西5丁目6-57 山崎ビル4階

TEL0985-61-1830 FAX0985-61-1832

E-mail info@miyazaki-cma.org 問合せ時間 平日9:00~17:00

【 石山 麗子 (いしやま れいこ) 氏 】

厚生労働省老健局振興課 介護支援専門官。

博士(医療福祉学)

大学卒業後、障害児の入所施設において生活相談員として従事し、併せて入所者に対し音楽療法を実施。

障害者職業センターにおいて職業カウンセラーとして職業リハビリテーション計画の策定と就労支援の業務に従事。

介護保険制度施行後、特別養護老人ホームの相談員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員に従事。

前職は東京海上日動ベターライフサービス株式会社 シニアケアマネジャーとしてケアマネジメントの実践、教育、研究等に携わる。

職能団体では、日本介護支援専門員協会常任理事(平成27年6月～平成28年3月)、東京都介護支援専門員研究協議会理事(平成23年6月～平成27年6月)、東京都北区ケアマネジャーの会会長(平成19年～)として活動した。

国の委員会では、キャリア段位の創設にかかわる委員会、仕事と家庭の両立支援に関する研究会、介護支援専門員に関する諸委員会に参画。

主な著書に「居宅ケアプランのつくり方 わかりやすいアセスメント」他、主な論文に「介護保険制度における居宅ケアマネジャーの家族支援と情報に関する研究」他がある。

厚生労働省には平成28年4月に入省。介護保険制度施行以降、ケアマネジメントの実践者として初めて登用された介護支援専門官である。

【 榎本 雄介 (えのもと ゆうすけ) 先生 】

1974年8月9日宮崎市生まれ。42歳。しし座0型。

宮崎医科大学卒業後宮崎大学医学部第2外科勤務。日本外科学会外科専門医である。

医大生時に地域医療実習で西郷村立病院に行った際、「地域医療はまちづくりの一環である」と学ぶ。その後、妻の実家である、延岡市で医師が不足していることを知り、延岡市の新規開業奨励補助金の適用第1号を受けて、2009年6月16日「大貫診療所」を開業。

「街を元気に。住む人を幸せに」という目標の元、地域医療以外でも、診療所2階で月1回行われる居酒屋「ふらっととまり木会」の開店や、毎週近隣住民でつくる「あさがお会」による朝市を診療所にて開催しており、患者や地元の人々の交流の場になっている。

「徹底した地域密着医療」を目指す医師である。

趣味は、剣道(4段)、大相撲観戦、和太鼓演奏。



【会場図】シーガイア・コンベンションセンター (住所)宮崎市山崎町浜山



- 車：JR宮崎駅より約15分
- バス：宮崎駅より乗車、
シェラトングランデ
下車(約25分)